
告白

carry

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

告白

【Nコード】

N5420F

【作者名】

carry

【あらすじ】

ある晴れた夕方。小さなパン屋で起きた出来事。男の子と女の子にある世界とは、、、純粹さを忘れそうな人たちへ

男の子は彼女に向かい 一生懸命伝えようとしていた。

人通りの多い街角にある小さなパンや、男の子はお使いを頼まれそのパン屋に入った

パン屋の中で働いている同世代の女の子に心奪われた。一目惚れだった

男の子は用事があるたびパン屋に行った。

パンを選びレジに持って行く。お金を払う。それだけでだった。

男の子は自分の思いを伝えようと手紙を書く。何枚も何枚も

だけど渡すことは無かった。

ある日の夕方

忙しいパン屋の中

いつもの日常が少し違っていった。

お客さんがレジにいる二人をみて笑いをこらえている。

何をしゃべっているのか分からない。

一生懸命の男の子がレジの女の子に話しかけている。

何を言っているのか分からない。

男の子は手紙を沢山書いた。

けれど手紙を渡すことは無かった。

自分で自分の言葉で伝えたい。

好きですと。

男の子は耳が聞こえなくしゃべることが出来なかった。

好きです。

その言葉をただただ練習した。

自分には聞こえないそれでも練習をした。

その日の店は騒然としていた。

周りいる人の奇妙な目つき

笑いをこらえている人もいる。

一生懸命練習した好きです。

声にならないその姿に気持ちは動かされる。

二人にしか分からない世界。

ある晴れた夕方、人通りの多い街の駅のそば

小さなパン屋はできたての香りを漂わせていた。

(後書き)

どんな人間でも人を好きになる権利は平等です。

全ての人が優しくなることが出来れば

L O V E A N D P e a c e

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5420f/>

告白

2011年1月13日02時48分発行